

令和 5 年度三原市職員採用資格試験要項

令和 5 年 11 月 30 日
三原市試験委員会

第一次試験日 令和6年1月14日(日)

申込受付期間 令和5年12月1日(金)～令和5年12月24日(日)

採用予定日 令和6年4月1日(月)

★ 三原市職員採用資格試験は、皆さんの申込みによって試験の準備が進められ、経費は市民の方に納めていただいた税金が使われます。貴重な税金を有効に活用するためにも、試験の申込みをした人は必ず受験するようお願いします。

1 試験職種、採用予定人数及び応募資格

試験職種	採用予定	応募資格（年齢は令和 6 年 4 月 1 日時点）
A 一般事務職 （障害者）	若干名	平成 5 年 4 月 2 日から平成 18 年 4 月 1 日までに生まれた人 （18～30 歳）で次のア～イに該当する人 ア 障害者手帳等*を持っている人 イ 活字印刷文又は点字による出題に対応できる人
B 設備技術職 （電気）（上級）	1 人程度	平成 8 年 4 月 2 日から平成 14 年 4 月 1 日までに生まれた人 （22～27 歳）
C 保健師職 （上級）	1 人程度	平成 8 年 4 月 2 日から平成 14 年 4 月 1 日までに生まれた人 （22～27 歳）で、保健師免許を持っている、又は令和 6 年 3 月 31 日までに取得する見込みの人
D 土木技術職 （社会人経験者）	若干名	昭和 59 年 4 月 2 日から平成 8 年 4 月 1 日までに生まれた人 （28～39 歳）で、土木技術（設計・施工管理）に係る民間企業等 での職務経験が令和 5 年 12 月 31 日時点で通算して 5 年以上 ある人

※「障害者手帳等」とは、次のいずれかに該当するものをいう。

- (1) 身体障害者手帳又は都道府県知事の定める医師（以下「指定医」という。）若しくは産業医による障害者の雇用の促進等に関する法律別表に掲げる身体障害を有する旨の診断書・意見書（心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう若しくは直腸、小腸、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫又は肝臓の障害については、指定医によるものに限る。）
- (2) 都道府県知事若しくは政令指定都市市長が交付する療育手帳又は児童相談所、知的障害者更生相談所、精神保健福祉センター、精神保健指定医若しくは障害者就業センターによる知的障害者であることの判定書
- (3) 精神障害者保健福祉手帳

【注意事項】

- (1) 採用予定人数は、変更する場合があります。
- (2) 申込内容及び職務経歴書の記載事項が正しくないことが判明した場合は、採用される資格を取り消すことがあります。
- (3) C保健師職（上級）は、保健師免許を令和6年3月31日までに取得することができない場合、採用される資格を失います。
- (4) D土木技術職（社会人経験者）の応募資格「土木技術に係る民間企業等での職務経験」として通算する期間には、会社員、公務員、各種法人職員、自営業者等として、2年以上継続して勤務（週当たりの勤務時間が、平均29時間以上のものに限る。）していた期間が該当します。ただし、在学中の期間及び連続して1か月を超えて勤務等に従事していない期間（産前産後休暇を除く。）は除きます。また、同一期間内に複数の経験が重複する場合は、いずれか一方に限りです。最終合格後、職務経歴年数の確認のため、職歴証明書等を提出していただきます。

なお、職歴証明書等を提出できない場合や、通算して5年以上の職務経歴年数が確認できなかった場合は、採用される資格を失います。

- (5) 次に該当する人は受験できません。

ア 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人

イ 本市職員として懲戒免職の処分を受け、その処分の日から2年を経過しない人

ウ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党、その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

- (6) 日本国籍を有しない「永住者」及び「特別永住者」の人も受験できます。

ただし、日本国籍を有しない人で、永住者又は特別永住者の在留資格あるいは日本国籍を取得見込みの人は、令和6年3月までに取得できない場合、採用される資格を失います。

2 受験申込手続き

- (1) 申込方法

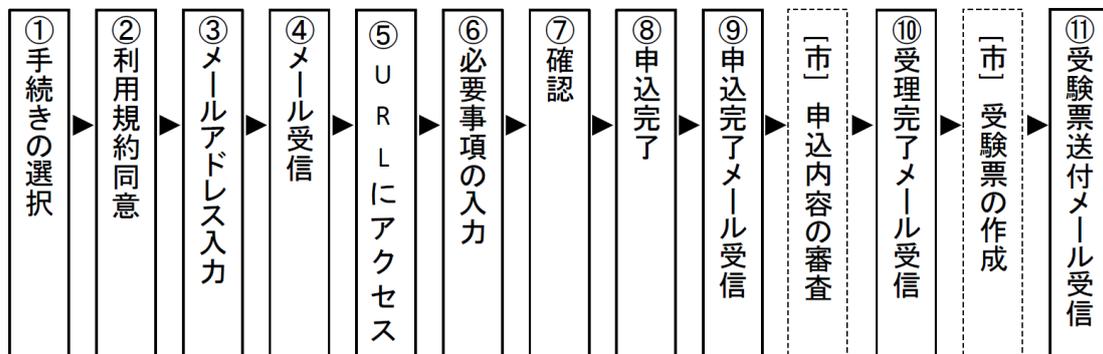
この試験での申し込みは、三原市電子申請システムを利用してください。
電子申請システムへのアクセス

URL:https://apply.e-tumo.jp/city-mihara-hiroshima-u/offer/offerList_initDisplay

■手続きフロー図（利用者登録せずに申し込む場合）



▲電子申請システム



※利用者登録を行い、ログインして手続きする場合は、上記③～⑤までが省略されます。

【申込みにあたっての注意事項】

①入力する内容は次のとおりです。あらかじめ入力内容を準備しておくスムーズです。

申込者情報	氏名/生年月日/性別(任意)/郵便番号/住所/電話番号/メールアドレス/顔写真
学歴情報	中学校以降から最終学歴まで。校名/在籍期間
職歴情報	職歴がある人のみ。社名/所在地/職務内容/在職期間
資格免許	取得(見込)年月、資格免許の写し ※C保健師職(上級)のみ
障害者手帳等の情報	交付機関名/交付年月日/有効期限/交付番号/障害の程度(等級)/手帳の写し ※A一般事務職(障害者)のみ
その他	受験時に配慮を必要とする事項の有無 ※A一般事務職(障害者)のみ

②「D土木技術職(社会人経験者)」の申込者は、申し込み時に「職務経歴書」を添付してください。所定の様式を市ホームページからダウンロードし、必要事項を入力したファイルを電子申請システム申込ページにアップロードしてください。

③申込みは、1つの試験職種に限ります。申込完了後の試験職種の変更はできません。

④車椅子の使用等、受験上の配慮が必要な場合は、申込時に申し出てください。

⑤電子申請システムからの申し込みを原則としますが、特別な事情により電子申請システムの利用ができない場合は、総務部職員課(電話:0848-67-6025)までお問合せください。

(2) 申込受付期間

令和5年12月1日(金) 8時30分から令和5年12月24日(日) 23時59分までです。

受付期間中なら、24時間いつでも申込みできます。(一時的にシステムメンテナンスを行う場合があります。)

期間内に申込完了(申込完了メールの受信)したものを有効とします。機器トラブル、通信障害、締め切り直前の混雑等、いかなる理由があっても期間を過ぎたものは受付いたしませんので、時間に余裕をもってお申込みください。

(3) 照会等

受験手続、その他この試験に関することについては、総務部職員課(電話:0848-67-6025)に問い合わせてください。

(4) 受験票の印刷

受験票は、電子申請システムからダウンロードし、A4サイズでカラー印刷し、試験当日に必ず持参してください。

受験票のダウンロード可能開始日は、電子申請システムから送信する「受験票送付メール」にて御案内します。(12月27日(水)までに送信予定)

受験票送付メールが届いたら、電子申請システムの「申込内容照会」画面から、申込完了時に付与された「整理番号」及び「パスワード」によりログインし、受験票を取得してください。

1月4日(木)になっても「受験票送付メール」が届かない場合は、申込完了時の「整理番号」をお手元にご準備のうえ、総務部職員課(電話:0848-67-6025)までご連絡ください。

【注意事項】

(1) 必要に応じて、別途資料の提出を求める場合があります。なお、提出された書類は、返却しません。

(2) 申込後、受験を辞退する場合は、**令和6年1月4日(木)までに総務部職員課(電話:0848-67-6025 電子メール:shokuin@city.mihara.hiroshima.jp)へ連絡してください。**

(3) 上記(2)の期限後であっても、受験を辞退する場合は、総務部職員課へ電話又は電子メールでご連絡ください。

3 試験の内容

試験は第一次試験及び第二次試験とし、第二次試験は第一次試験の合格者について行います。

(1) A一般事務職（障害者）

	試験科目	内 容	試験時間
第一次試験	教養試験 (択一式)	(高校卒業程度) 時事、社会・人文、自然に関する一般知識及び文章理解、判断・数的推理、資料解釈に関する能力を問う問題	2時間※
	面接試験 (個別)	主として人物、識見等についての個別面接	—

※試験時間について、必要な配慮は行います。

(2) B設備技術職（電気）（上級）

	試験科目	内 容	試験時間
第一次試験	教養試験 (択一式)	(大学卒業程度) 時事、社会・人文、自然に関する一般知識及び文章理解、判断・数的推理、資料解釈に関する能力を問う問題	2時間
	専門試験 (択一式)	(大学・高専卒業程度) 数学・物理、電磁気学・電気回路、電気計測・制御、電気機器・電力工学、電子工学、情報・通信工学についての問題	2時間
	適性検査 (択一式)	職務遂行に必要な事務適性についての検査	10分
	適性検査 (択一式)	職務遂行に必要な職場適性についての検査	20分
第二次試験	面接試験 (個別)	主として人物、識見等についての個別面接	—

(3) C保健師職（上級）

	試験科目	内 容	試験時間
第一次試験	教養試験 (択一式)	(大学卒業程度) 時事、社会・人文、自然に関する一般知識及び文章理解、判断・数的推理、資料解釈に関する能力を問う問題	2時間
	適性検査 (択一式)	職務遂行に必要な事務適性についての検査	10分
	適性検査 (択一式)	職務遂行に必要な職場適性についての検査	20分
	論文試験 (記述式)	課題に対する理解、思考力、表現力等についての筆記試験 (論文テーマは、試験当日に発表します。)	50分
第二次試験	面接試験 (個別)	主として人物、識見等についての個別面接	—

(4) D 土木技術職（社会人経験者）

	試験科目	内 容	試験時間
第一次試験	教養試験 (択一式)	(高校卒業程度) 社会についての関心や基礎的・常識的な知識、職務遂行に必要な基礎的な言語能力・論理的思考を検証する問題	1 時間 15 分
	面接試験 (個別)	主として人物、識見等についての個別面接	—

4 試験の日時、場所及び合格発表

区分	職種	日時	場所	合格発表
第一次試験	全職種	令和 6 年 1 月 14 日(日)	市役所（予定）	1 月下旬
第二次試験	B、C	令和 6 年 2 月 4 日（日） （予定）	市役所（予定）	2 月中旬

(注意) ※1 周辺商業施設の駐車場への受験関係者の駐車を禁止とします。

※2 合格発表は、三原市役所 1 階掲示場に掲示するほか、ホームページへの掲載及び合格者への個別通知を行います。

5 採用等

- (1) 最終合格者は、試験区分ごとに採用候補者名簿又は補欠合格者名簿に登載されます。両名簿の有効期限は、令和 6 年 3 月 31 日までです。
- (2) 採用候補者名簿登載者には、次の書類を、後日提出していただきます。
 - ア 最終学校（卒業見込者は在学学校）の卒業証明書及び成績証明書
 - イ 健康診断書（所定の用紙により受診したもの。最終合格発表後に配布）
 - ウ 職歴証明書（職歴がある方のみ）
- (3) 採用候補者名簿登載者は、原則全員採用されます。補欠合格者名簿登載者は、採用辞退や職員の辞職等が発生した場合、補欠順位の上位者から採用候補者名簿に繰上げます。
- (4) 採用後は、市長事務部局等の各課に配属されます。採用はすべて条件付きで、原則として採用から 6 箇月間を良好に勤務したとき正式採用になります。

6 給与

- (1) 初任給は年齢・経験により異なりますが、基本的な初任給は次のとおりです。

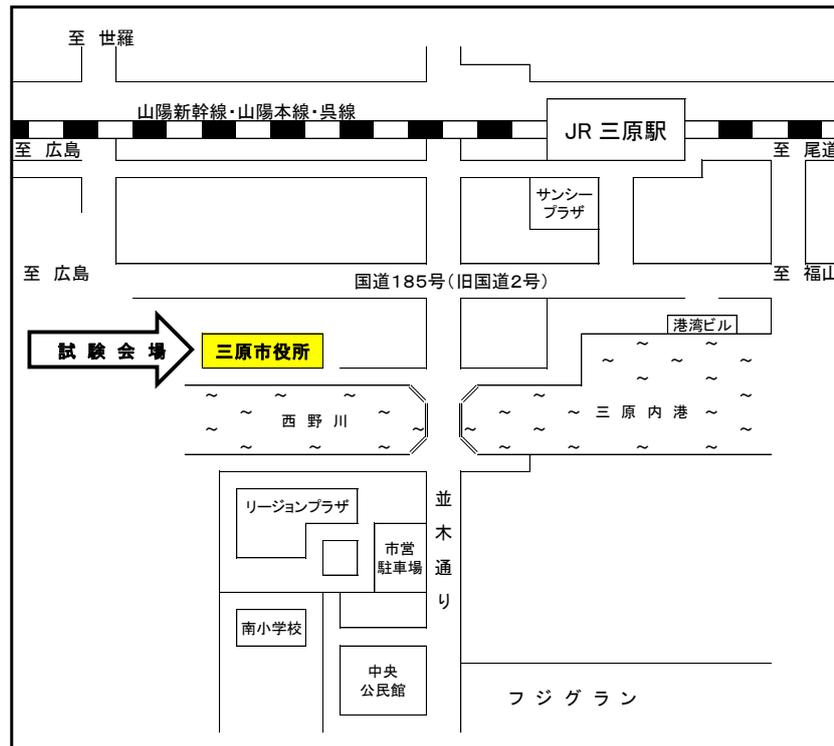
職種	学歴等	初任給 (地域手当 3% 含む)
一般事務職（障害者）	高校 新卒者	163,667 円
設備技術職(電気)(上級)、保健師職（上級）	大学 新卒者	197,451 円
土木技術職（社会人経験者）	大卒 民間経験 13 年	290,872 円

- (2) その他扶養手当、住居手当、通勤手当、期末手当、勤勉手当等の諸手当が支給されます。

7 勤務時間

勤務時間は原則として 1 日 7 時間 45 分、1 週平均 38 時間 45 分です。

※第一次試験会場案内図



三原市がめざす将来像

行きたい 住みたい つながりたい

世界へはばたく 瀬戸内元気都市みはら

求められる職員像

- ★市民とともに、行動する職員
- ★行政のプロとして、信頼が得られる職員
- ★新たな課題に挑戦する職員
- ★経営感覚を持つ職員
- ★自らを律し、成長し続ける職員

参考：日本国籍を有しない職員の任用原則

「公権力の行使又は公の意思の形成に参画する公務員については日本国籍を必要とする。」という公務員の基本原則に基づき、三原市では外国籍の職員は次の業務及び公の意思の形成に参画する職に就くことができません。

1 公権力の行使に当たる業務

- (1) 市民の権利又は自由を一方的に制限することとなる業務
- (2) 市民に義務又は負担を一方的に課すこととなる業務
- (3) 市民に対して強制力をもって執行する業務

2 公の意思の形成に参画する職

本市の行政について企画立案決定等に関与することで、専決権を有する職（ライン職）の課長以上の職が該当します。